

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
着付基礎		ブライダル学科/1年	2019/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	笠無 里奈(実務経験有)
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・着物の基礎知識を学ぶ ・浴衣, 訪問着の着付と基本的な帯結びを習得する <p>【実務経験】 笠無 里奈: 美容師として18年の勤務経験。 これまでの美容実践を活かし学生のロールモデルとなること。</p>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・着物の基礎知識を学ぶ ・自らで簡単な着物の着付、帯結びをする。 				
回	テーマ	内容		
1	着物の基礎知識	着付に必要な小物類、肌着類を知る。		
2~4	浴衣の知識	浴衣の小物類、使い方を知る。 浴衣の畳み方。		
5~7	浴衣を着せる	相モデルで浴衣を着る。		
8~10	帯結び	帯結び。(蝶結び、文庫結びやアレンジなど)		
11~14	浴衣を着る	自ら浴衣を着る。		
15	期末試験	浴衣着付けの実技審査		
16~18	訪問着の基礎知識	着付に必要な小物類、肌着類を知る。 着物の畳み方。		
19~20	補正を作る	タオル補正を知る。		
21~23	長襦袢を着る	肌着、補正をして長襦袢を着る。 衿合わせ、衣紋抜きを学ぶ。		
24~26	着物を着る	着物の裾丈、巻き具合、コーリンベルト、こしひもの使い方を学ぶ。おはしおりの作り方を知る。		
27~28	帯を結ぶ	手先き、垂れ先、巻き方を知る。 二重太鼓		
29	期末試験	訪問着を自ら着る。		
30	前期授業の復習	復習と片付け		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 実習・実技評価 確認テスト 期末試験	20.0% 40.0% 20.0% 20.0%	【事前準備】 不要

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
インターンシップ		ブライダル学科/1年	2019/後期	外部実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	65回	3単位(130時間)	必須	神内 朋子

授業の概要

体験を通して学ぶという考え方に立脚した、実際の場で身体や感覚を使って、実感を伴いながら知識・技術の修得、確認、応用、体験から理論へのフィードバックを目指す。
ブライダルスタッフとしての総合的な能力を養う。学校で学んだ学習(理論)を基礎としてブライダルスタッフに必要な知識・行動・倫理(マナー)を統合し、お客様に応じた接客を実践・行動することを目的としている。

授業終了時の到達目標

1. ブライダルスタッフとしての清潔感のある身だしなみを整え、実習に臨むことができる。
2. おもてなしの心を持ち、接客の基本である用語や態度・マナーで対応できる。
3. 清掃、お客様ご案内業務や、お茶出し、資料整理などを通して基本の仕事内容を理解する。
4. 社会人としての仕事への積極性、責任感を強める。
5. 婚礼の仕事の基礎を理解する。仕事の流れを把握したうえで、臨機応変な接客を判断でき、適切な対応を行う。

回	テーマ	内容
1	インターンシップ前授業	実習心得 実習先面談について
2		履歴書下書き
3		履歴書完成
4	インターンシップ先面談準備	面談練習
5~ 8	面談	面談2か所
9	インターンシップ事前準備	面談にいて スケジュールと目標
10~ 13	インターンシップ1日目(見学・1日の流れ)	内容については実習先による
14~ 17	インターンシップ2日目(掃除、準備、事務作業、片付け)	
18~ 21	インターンシップ3日目(スタッフとお客様との接客を見学)	
22~ 25	インターンシップ4日目(スタッフの仕事の補佐)	
26~ 29	インターンシップ5日目(スタッフの仕事の補佐)	
30~ 33	インターンシップ6日目(お客様との関わり)	
34~ 37	インターンシップ7日目(お客様との関わり)	
38~ 41	インターンシップ1日目(見学・1日の流れ)	内容は実習先による
42~ 45	インターンシップ2日目(掃除、準備、事務作業、片付け)	

回	テ ー マ	内 容		
46～ 49	インターンシップ3日目（スタッフ とお客様との接客を見学）			
50～ 53	インターンシップ4日目（スタッフ の仕事の補佐）			
54～ 57	インターンシップ5日目（スタッフの 仕事の補佐）			
58～ 61	インターンシップ6日目（お客様と の関わり）			
62～ 65	インターンシップ7日目（お客様と の関わり）			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
実習の手引き		出席率 実習評価 実技評価	30.0% 40.0% 30.0%	【準備学習】 実習に行く前に実 習の手引きと、企 業情報を熟読する こと

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
テーブルコーディネート		ブライダル学科/1年	2019/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	西山 実枝子(実務経験有)
授業の概要				
アイテム制作の基礎から応用を学ぶ。工具の使い方・資材の特徴を学びDIYができるようになる。 【実務経験】西山 実枝子：フラワーアイテムコーディネーターとして19年の勤務経験。これまでの実務経験を活かし、知識・実技を伝えている。				
授業終了時の到達目標				
作りたいアイテムの作り方がわかるようになる。→アイデアの引き出しが増える。→アイテムの提案が出来るようになる。				
回	テーマ	内容		
1	自己紹介	自己紹介アンケートを記入し、コミュニケーションをとりながら発表をする。		
2	アイテム制作	グルーガンの使い方①プチギフト制作。ラッピングの基本①。		
3		グルーガンの使い方②ギフトアイテム制作。ラッピング基本②。		
4		洋アイテム制作1		
5		洋アイテム制作2		
6		洋アイテム制作3		
7		和アイテム制作1		
8		和アイテム制作2		
9		和アイテム制作3		
10~11		ウエディングアイテム制作。アクセサリ工具の使い方。基本のアクセサリ①		
12		ウエディングアイテム制作。基本のアクセサリ②		
13	課題	課題制作①		
14~15		課題制作②		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		課題提出 課題	50.0% 50.0%	【事前準備】 不要

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルコスチューム I		ブライダル学科/1年	2019/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	前田遥奈(実務経験有)
授業の概要				
<p>婚礼衣装業界にかかわるプロとして知っておきたい洋装、和装の専門知識、貸衣装店に携わるために必要な実践的技術を学ぶ。また、ドレスコーディネーターと関連深い美容、花の基礎知識を学び、トータルコーディネーターもできるようになる。</p> <p>【実務経験】前田遥奈：ドレスコーディネーターとして3年の勤務経験。 これまでの実務経験を活かし、知識・実技を伝えている。</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>衣装やそれに関する小物を理解し、衣装コーディネーターの仕事について知る。 衣装の扱い方から、フィッティングの仕方を実践をしながら身につける。</p>				
回	テーマ	内容		
1	婚礼衣装業界とは	婚礼衣装業界についてと、ドレスコーディネーターの必要性を学ぶ、どんな衣装店があるかを知る		
2	ドレスと小物	ドレスの形や、必要な小物について(名前や使い方)衣装の扱い方		
3	フィッティング	マネキンにドレスを着せる(様々なドレス)		
4	フィッティング(実務)	ペアになってフィッティング練習		
5		ペアになってフィッティング練習		
6		ベールのつけ方とアレンジ方法 衣装店見学のための準備		
7	衣装店見学	衣装店見学		
8	グループワーク	衣装店見学をしてグループワーク発表		
9	グループワーク	アンケート作り、アンケートで接客		
10	補正	ドレスの補正方法		
11	実務	ドレス着用時の歩き方		
12		花嫁和装のフィッティング方法		
13	フィッティング(実務)	フィッティングの復習→補正		
14	プチファッションショー	補正後のドレスを着て、小物合わせ→プチファッションショー		
15	期末試験	期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
日本のドレスコーディネーター 育成プログラム		出席率 授業態度 実習・実技評価 期末試験	10.0% 20.0% 40.0% 30.0%	【準備学習】 授業の復習を行うこと。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルコスチュームⅡ		ブライダル学科/1年	2019/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	25回	3単位(50時間)	必須	前田 遥奈
授業の概要				
<p>婚礼衣装業界にかかわるプロとして知っておきたい洋装、和装の専門知識、貸衣装店に携わるために必要な実践的技術を学ぶ。また、ドレスコーディネーターと関連深い美容、花の基礎知識を学び、トータルコーディネートもできるようになる。 検定取得のための、知識を得る。</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>衣裳のフィッティング、トータルコーディネートのアドバイスが出来るようになる。 ドレスコーディネーター検定の取得を目指す。</p>				
回	テーマ	内 容		
1	ドレスコーディネーター検定について 新婦の衣裳(洋装)	検定概要 ドレスの歴史、デザインとディテール、ライン、ボディス	ドレ	
2	新婦の衣裳(洋装)	ネックライン、スリーブ、スカート、トレーンについて		
3		ドレスの素材と装飾、サイズの基本、フィッティング小物		
4		挙式会場に合ったドレスのデザインを学ぶ		
5	確認テスト ドレスの素材	小テスト ドレスの素材を実際に触って特徴を知る		
6	ドレスコーディネーターの実務	カウンセリング～アドバイスの基礎を学ぶ		
7		挙式会場に合ったドレスのデザインを学ぶ		
8	確認テスト ドレスの素材	小テスト ドレスの素材を実際に触って特徴を知る		
9	ドレスコーディネーターの実務	カウンセリング～アドバイスの基礎を学ぶ		
10~ 11	ロールプレイング	カウンセリング～提案～試着準備		
12	新婦の衣裳(和装)	和装の歴史、生地とデザイン、衣裳の種類と名称		
13		文様、和装小物		
14	確認テスト 新郎の衣裳(洋装)	小テスト 洋装の種類と名称		
15	新郎の衣裳(洋装)	素材とサイズについて、アクセサリ		
16	確認テスト 新郎の衣裳(和装)	小テスト 和装の名称と小物、紋について		

回	テーマ	内 容		
17	アクセサリーの特徴	ドレスの小物合わせの提案		
18	実務	小物合わせのロールプレイング		
19	ドレスコーディネーターの業務 復習	貸衣装店、セルドレスショップ、オーダードレスショップの 業務内容を理解する 検定過去問に沿って復習		
20	貸衣装店におけるドレスコーディネーターの実務	お色直し、メンテナンスクリニック、陳列方法、商品の管理 方法		
21	実務	ドレスの陳列方法、運び方、片づけ方		
22	貸衣装店におけるドレスコーディネーターの実務	搬入と搬出、仕入れ、営業活動、必要書類の作成		
23	確認テスト 婚礼美容、ブライダルフラワー	小テスト 婚礼美容、ブライダルフラワー		
24	確認テスト 検定過去問を解く	小テスト 検定過去問に沿って復習		
25	検定対策	中テスト 検定過去問の復習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
日本のドレスコーディネーター 育成プログラム		出席率 小テスト 実習・実技評価 検定取得	10.0% 20.0% 40.0% 30.0%	【準備学習】 授業の復習を必ず 行い、検定に向け 教科書の予習もお こなうこと。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パソコン演習基礎		ブライダル学科/1年	2019/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	3単位(70時間)	必須	梶河 沙耶子
授業の概要				
<p>パソコンの基本的な操作を学ぶ 実務でWord・Excelのソフトが使えるように基本的な操作を学ぶ ムービーメーカーを使用して、動画編集に取り組む</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>Wordを使ってビジネス文書が作成できる Excelを使って表計算・グラフが作成できる Wordを使用してチラシが作成できる ローマ字入力がスムーズにできる マルチメディア関連の技術を身につける</p>				
回	テーマ	内容		
1	パソコンの基本操作	Windowsとは パソコンの基本操作 データの保存等		
2	インターネットの基本操作	インターネットを利用した検索 インターネットを利用した入力練習		
3	Word2016	学習ファイルのダウンロード Wordの概要 Wordの画面構成		
4	Word2016	文書の作成 練習問題 タイピング練習		
5	Word2016	グラフィック機能 練習問題 タイピング練習		
6	Word2016	表のある文書の作成 練習問題 タイピング練習		
7	総合問題	総合問題1~3		
8	ブライダルショー	Wordを利用してブライダルショーのチラシ作成・印刷		
9	ブライダルショー	Wordを利用してブライダルショーのチラシ作成・印刷		
10	ブライダルショー	Wordを利用してブライダルショーのチラシ作成・印刷		
11	Excel2016	Excelの概要 データの入力 練習問題 タイピング練習		
12	Excel2016	表の作成 練習問題 タイピング練習		
13	Excel2016	グラフの作成 練習問題 タイピング練習		
14	Excel2016	データの分析 練習問題 タイピング練習		
15	Word2016・Excel2016	アプリ間でのデータの共有 練習問題 タイピング練習		

回	テーマ	内 容		
16	総合問題	総合問題4~7		
17~ 20	課題作成	実務に即した課題の作成 タイピング練習・試験		
21~ 22	第1章 動画制作の準備を整えよう	各種ソフトのインストール、映像、音楽素材の準備		
23	第2章 動画の素材を取り込もう	PCに各種素材を取り込む		
24~ 26	第3章 ビデオクリップを編集しよう	ストーリーボードの見方、ビデオの複製、分割、カット等の編集操作		
27~ 29	第4章 動画に演出を加えよう	切替効果、静止画挿入、各種効果、テロップ編集		
30~ 32	第5章 音楽・音声を組み合わせよう	オーディオ挿入、音楽編集、BGM効果等		
33	第6章 写真と音楽でスライドショーを作ってみよう	実技演習		
34~ 35	第7章 完成した動画を出力しよう	各種ファイルへの書き出し、試写会		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<前期>よくわかる Microsoft Word2016 &Excel2016 <後期>今すぐ使えるかんたん ビデオ編集&DVD作り [Windows 10&ムービーメーカー対応版]		出席率 課題・レポート タイピング試験	30.0% 50.0% 20.0%	【準備学習】 キーボードに慣れるため、タイピング練習

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ビジネスマナー I		ブライダル学科/1年	2019/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	1単位(70時間)	必須	堀内 彰仁・神内朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・サービススタッフとしての必要な資質、専門知識、対人技能を身に付ける ・サービス接客検定2級(知識)、サービス接客検定準1級(接客対応技術)を取得する ・ビジネス文書検定3級取得を目指す 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・サービス接客検定2級に合格する ・サービス接客検定準1級に合格する ・準1級(面接)対策で身につけた、立居振舞、言葉遣い等を就職試験に活かす ・ビジネス文書検定3級取得 				
回	テーマ	内容		
1~2	サービス接客検定とは	サービス接客検定2級概要と目的 必要とされる要件		
3~5	専門知識	サービス知識・従業知識・社会常識		
6~8	一般知識	接客知識 話し方について		
9~12	対人技能・実務技能	環境整備・金品管理・金品返送		
13~18	サービス接客2級対策	過去問より抜粋		
19~22	サービス接客準1級面接対策 第一課題 第二課題 第三課題	面接試験の概要・審査基準・基本言動・接客応答		
23~24	サービス接客準1級面接対策 第一課題 第二課題 第三課題	各課題の反復練習		
25	前期復習	前期復習		
26	ビジネス文書 第I章：表記技能	ビジネス文書とは 総合・用字・用語		
27		復習 問題		
28	第II章：表現技能	用語・書式 正確な文章・分かりやすい文章		
29		礼儀正しい文章 問題		
30	確認テスト	第1章、第2章確認テスト		
31~32	第III章：実務技能	社内文書・社外文書 問題		
33		文書の取り扱い 問題 過去問		
34~35	答練	過去問		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
サービス接客検定2級・3級 サービス接客検定2級・準1級 ビジネス文書検定3級受験ガイド		出席率 確認テスト 検定取得 実習・実技評価	20.0% 40.0% 20.0% 20.0%	【事前準備】 授業の前に、復習 を必ず行っておく こと。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルプランニング I		ブライダル学科/1年	2019/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	40回	2単位(80時間)	必須	神内朋子・堀内彰仁
授業の概要				
ブライダルコーディネーター、衣裳コーディネーターなどの仕事を疑似体験し、ブライダルに関わる仕事を理解する。また、グループで協力し、各個人が達成感を得られるようにする。				
授業終了時の到達目標				
1. 協力し、意見交換をおこなえる。 2. 各担当の仕事を責任もっておこなえる。 3. ブライダルショーの成功				
回	テーマ	内容		
1	ブライダルショーについて	1) 動機づけ・ブライダルショーの概要説明 2) 役割発表とグループ分け		
2	ブライダルショー企画準備	3) グループごとに企画の話し合い 4) 企画書作成準備		
3	ブライダルショー企画準備	5) 企画書作成 6) 会場への質問事項		
4	ブライダルショー会場見学	会場見学		
5	ブライダルショー企画作成	7) 企画完成		
6	ブライダルショー準備	8) 準備計画、予算立て		
7	ブライダルショー準備	9) 担当ごとに買い出し		
8~ 26	ブライダルショー準備	10) 担当ごとに準備		
27~ 31	リハーサル	30) テクノホールでリハーサル		
32	リハーサル	35) 会場でリハーサル		
33	作成物	36) 準備物再調整		
34~ 37	リハーサル	37) テクノホールでリハーサル		
38	〃	〃		
39	ブライダルショー本番	本番		
40	〃	〃		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 実習・実技評価	40.0% 60.0%	【準備学習】 次の回の作業がすぐに出来るよう、 買い出しなどを分担して行ったおく。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダル知識Ⅱ		ブライダル学科/1年	2019/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	神内朋子(実務経験有)
授業の概要				
<p>ブライダルの知識を身につけ、新郎新婦に高い満足を与えられる接客ができるようになる。 ブライダルコーディネーターの仕事の実情を様々な角度から知ること、ブライダルコーディネーターの仕事内容やブライダル業界についての理解を深める。 ブライダル業界で働くために必要なコミュニケーション能力、提案力を学ぶ。 AWP検定、ABC検定対策。</p> <p>【実務経験】神内朋子：衣裳コーディネーターとして3年、ブライダルプランナーとして6年の勤務経験。これまでのブライダル業界実践を活かし学生のロールモデルとなること。</p>				
授業終了時の到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> 1. ブライダルコーディネーターの仕事内容や、結婚式に携わる仕事について理解する。 2. 結婚式をプランニングするために必要なご案内方法や提案方法を学ぶ。 3. 接客に必要なコミュニケーション能力を高める。 4. AWP検定、ABC検定合格。 				
回	テーマ	内 容		
1	第3章 料理・飲物とテーブルプラン	I 婚礼料理 II 飲料 III テーブルプラン		
2	第4章 付帯収入商品の知識Ⅰ	IV テーブルコーディネート I ペーパーアイテム		
3		II 引出物 III 演出		
4	第5章 付帯収入商品の基礎Ⅱ	I 衣裳 II 装花 III 写真・映像		
5	第6章 販売促進 第7章 テーブルマナー	III 見積書 I II テーブルマナー		
6	婚約・結納	婚約・結納のプランニング		
7	新規接客業務	会場決定までのプロセス 新規接客		
8	ヒューマンスキル	仮予約から申し込みまでの手続き コミュニケーション		
9		アイスブレイク クロージング		
10	グループワーク	アンケート		
11~ 12		新規接客 ロープレ		
13~ 14	打ち合わせ業務	打ち合わせ内容 手順		
15~ 17	AWP検定対策	検定問題プリント		
18	過去問	2016年過去問 2017年過去問		

回	テ ー マ	内 容		
19	小テスト	2018年過去問		
20	AWP検定	検定		
21	ABC検定対策	2017年過去問		
22～ 24		論文対策		
25		2016年過去問		
26		2018年過去問		
27	小テスト	2016～2018年過去問から		
28		論文試験		
29		試験前復習		
30		筆記試験		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	ウェディングプランナー資格2級 公式テキスト THE BIBLE OF WEDDING	課題・レポート 確認テスト 実習・実技評価 検定取得	20.0% 40.0% 20.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダル知識 I		ブライダル学科/1年	2019/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	神内朋子・藤嶋愛(実務経験有)
授業の概要				
<p>ブライダルの知識を身につけ、新郎新婦に高い満足を与えられる接客ができるようになる。 ブライダルコーディネーターの仕事の実情を様々な角度から知ること、ブライダルコーディネーターの仕事内容やブライダル業界についての理解を深める。 ブライダル業界で働くために必要なコミュニケーション能力、提案力を学ぶ。</p> <p>【実務経験】神内朋子：衣裳コーディネーターとして3年、ブライダルプランナーとして6年の勤務経験。これまでのブライダル業界実践を活かし学生のロールモデルとなること。 藤嶋愛：ブライダルプランナーとして6年の勤務経験。これまでのプランナー実践を活かし、実践的な指導を行うこと。</p>				
<p>1. ブライダルコーディネーターの仕事内容や、結婚式に携わる仕事について理解する。 2. 結婚式をプランニングするために必要なご案内方法や提案方法を学ぶ。 3. 接客に必要なコミュニケーション能力を高める。</p>				
回	テーマ	内容		
1	ブライダルコーディネーターの仕事	仕事内容・実情		
2	ブライダル市場	課題の発表(式場・衣裳調べ)をして、ブライダル市場を知る。		
3	第1章 マーケット概論	マーケティング・ブライダル市場の現状・ブライダルの特性		
4	結婚式に携わる仕事	フラワーコーディネーター・料理人・サービススタッフ・司会者・音響オペレーター等		
5	第1章 マーケット概論	婚姻数・会場決定・婚礼施設の分類と特徴		
6	結婚式のトレンド	現在のトレンド 情報を得る手段・ソース		
7	第2章 日本のブライダルの基礎知識	挙式スタイル		
8	挙式スタイルの違い	キリスト教挙式・人前式の違い お客様へのご案内方法		
9	第2章 日本のブライダルの基礎知識	披露宴の進行		
10	プランニング	スタッフの役割・打合せスケジュール・人前式のプランニング		
11~12	会場案内	香川県の結婚式市場 会場案内ロールプレイング		
13		発表		
14	結婚証明書作り	オリジナルの結婚証明書を作る		
15	第5章 付帯収入商品の知識 II	衣裳		

回	テ ー マ	内 容
16		装花・写真、映像
17	披露宴進行・演出	披露宴の中でオリジナリティの出せる進行・演出を考える
18～ 19	第4章 付帯収入商品の知識 I	演出
20	商品紹介・販売トーク ～ペーパーアイテム～	ペーパーアイテムのご紹介方法・販売トーク
21～ 22	第3章 料理・飲物とテーブルプラン	婚礼料理・飲物・テーブルプラン
23	商品紹介・販売トーク ～引出物～	引出物のご紹介方法・販売トーク
24～ 25	第6章 販売促進	販売促進
26	商品紹介・販売トーク ～演出～	演出商品のご紹介方法・販売トーク
27	第6章 販売促進	ウエディングプラン・見積書
28	第8章 サービススタッフの基礎知識	サービスとは・礼儀と身だしなみ
29	商品紹介・販売トーク ～写真・映像～	写真・映像商品のご紹介方法・販売トーク
30	第8章 サービススタッフの基礎知識	体調の悪いお客様への対応
31	公開授業	復習
32	ブライダルフェア	ブライダルフェアとは
33	会場コーディネート	コーディネート・アイテム事例 コーディネート提案の仕方
34	ブライダルフェア	ブライダルフェアのプランニング
35		ブライダルフェアのプランニング発表
36	ドレス選びのご案内	衣装着数の決定の仕方 ドレスラインのご案内
37～ 38	県外の式場研究	県外の式場研究をして、香川県との違いを考える
39	プランニングの仕方	オリジナルウエディングのご提案方法
40	ブライダルジュエリー	ジュエリーの基礎知識

回	テ ー マ	内 容		
41	オリジナルプラン	トータルコーディネートされたオリジナルプランを考える		
42~ 43	ブライダルジュエリー	ブライダルジュエリー研究		
44	オリジナルプランのご提案	オリジナルプランのご提案ロールプレイング		
45	前期の復習	期末試験の解説 前期授業のまとめ		
46	第3章 料理・飲物とテーブルプラン	Ⅰ 婚礼料理 Ⅱ 飲料 Ⅲ テーブルプラン		
47	第4章 付帯収入商品の知識Ⅰ	Ⅳ テーブルコーディネート Ⅰ ペーパーアイテム		
48		Ⅱ 引出物 Ⅲ 演出		
49	第5章 付帯収入商品の基礎Ⅱ	Ⅰ 衣裳 Ⅱ 装花 Ⅲ 写真・映像		
50	第6章 販売促進 第7章 テーブルマナー	Ⅲ 見積書 Ⅰ Ⅱ テーブルマナー		
51	AWP検定対策	AWP過去問題2016		
52		AWP過去問題2017, 2018		
53	ブライダルジュエリー	ジュエリーの基礎知識		
54		ジュエリーのコーディネート		
55	検定対策	ABC検定過去問2015		
56		ABC検定過去問2016		
57		ABC検定過去問2017		
58	小テスト	過去問からの小テスト		
59	復習	検定前勉強		
60	検定	ABC検定		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
ウェディングプランナー資格2級 公式テキスト		出席率 実習・実技評価 課題・レポート 期末試験	10.0% 40.0% 20.0% 30.0%	【準備学習】 日頃からゼクシィ やブライダル情報 を見て、知識を増 やすこと。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルヘアメイク基礎		ブライダル学科/1年	2019/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	辻田 乃里香(実務経験有)
授業の概要				
ブライダルシーンにおける基本のメイキャップの習得やアレンジの仕方を身につける				
【実務経験】辻田乃里香:美容師として21年の勤務経験。 これまでの美容実践を活かし学生のロールモデルとなること。				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ベース作りでの色合わせやトラブルのカバーが出来る ・顔立ちに合わせたポイントメイクが出来る ・グラデーションが美しく出来る ・それぞれのタイプに合わせたブロッキングが出来る ・それぞれのタイプに合わせたヘアアレンジが出来る 				
回	テーマ	内容		
1	自己紹介、メイク道具の説明、下地ファンデーションの塗り方	トラブルのカバーリングやコントロールカラー塗布のポイント		
2	実演。トータルを見る。	生徒のモデルになってもらい、実際にドレスを着てのヘアメイク。トータル実演		
3	メイクのポイント	ベースメイクのやり方。リキッドファンデーションの塗布、ハイライト、ローライトの入れ方。		
4	メイクのポイント。ブルー系メイク	アイブローの種類とグラデーションのポイント(3パターン) ブルー系アイシャドウを使ってのメイク		
5	メイクのポイント アイシャドウ ベージュ+リップピンク 似合わせメイク	顔立ちと作りたいイメージに合わせた眉メイク ピンク+ベージュの色を使ってのメイク		
6	メイクのポイント アイシャドウグリーン+リップピンク メイク	アイラインの種類と使い方(3パターン) リキッドアイライナー、ペンシルアイライナー、ジェルアイライナー。アイシャドウグリーン+リップピンクの似合わせメイク		
7	メイクのポイント 自分達で考える	オシャレをしてのお出かけ時のヘアメイクを自分で考える		
8	メイクのポイント イチゴ色	トータルを考えての、色を使ってのメイク		
9	メイクのポイント チョコレート色	トータルを考えての、色を使ってのメイク		
10	メイクのポイント 今どきメイク赤リップ	ベース→眉→アイメイク→チークの順でのメイク。 ツヤ肌+赤リップ		
11	メイクのポイント オレンジ系メイク	基本のリップメイクの種類と印象。 オレンジアイシャドウを使う		
12	トータルヘアメイク	メイク+ヘア 自分なりに髪型も考えてやってみる		
13	期末試験練習	試験の練習 ブルー系メイク		
14	期末試験	前回練習したメイクを。 自分似合うメイク。		
15	自分に似合うヘアメイク。 道具の取り入れ。	ヘアメイクトータルで、自分似合うように。 メイク道具のお手入れ。		

回	テ ー マ	内 容		
16	道具と使用方法	道具の使用方法和名前		
17	ブロッキングの仕方	ブロッキングの基礎		
18	巻き方	ホットカーラー、コテ、アイロンの使い方		
19	土台の作り方	丸ゴムを使用したパターンと未使用のパターン		
20	毛タボの作り方	人参型、楕円型		
21	スライスと逆手の立て方	逆毛のポイント		
22	ダウンスタイル	ダウンスタイルの基本		
23		ダウンスタイルの習得		
24	ハーフアップスタイル	ハーフアップの基礎		
25		ハーフアップの習得		
26	夜会巻き	夜会巻きの習得		
27		夜会巻きベースのヘアアレンジ		
28	ヘアアレンジ	ダウンスタイルベースのヘアアレンジ		
29	ヘアアレンジ	ハーフアップスタイルベースのヘアアレンジ		
30	期末試験	実技試験		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	「パーフェクトメイク&ヘアーバイブル」 「MICHIKO FUJIWARA パーフェクトメイク &ヘアーバイブル/盛り髪ヘアカタログ」	出席率 実技評価 実技試験	10.0% 40.0% 50.0%	【事前準備】 不要

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルヘアメイク基礎		ブライダル学科/1年	2019/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	辻田 乃里香(実務経験有)
授業の概要				
ブライダルシーンにおける基本のメイキャップの習得やアレンジの仕方を身につける				
【実務経験】辻田乃里香:美容師として21年の勤務経験。 これまでの美容実践を活かし学生のロールモデルとなること。				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ベース作りでの色合わせやトラブルのカバーが出来る ・顔立ちに合わせたポイントメイクが出来る ・グラデーションが美しく出来る ・それぞれのタイプに合わせたブロッキングが出来る ・それぞれのタイプに合わせたヘアアレンジが出来る 				
回	テーマ	内容		
1	自己紹介、メイク道具の説明、下地ファンデーションの塗り方	トラブルのカバーリングやコントロールカラー塗布のポイント		
2	実演。トータルを見る。	生徒のモデルになってもらい、実際にドレスを着てのヘアメイク。トータル実演		
3	メイクのポイント	ベースメイクのやり方。リキッドファンデーションの塗布、ハイライト、ローライトの入れ方。		
4	メイクのポイント。ブルー系メイク	アイブローの種類とグラデーションのポイント(3パターン) ブルー系アイシャドウを使ってのメイク		
5	メイクのポイント アイシャドウ ベージュ+リップピンク 似合わせメイク	顔立ちと作りたいイメージに合わせた眉メイク ピンク+ベージュの色を使ってのメイク		
6	メイクのポイント アイシャドウグリーン+リップピンク メイク	アイラインの種類と使い方(3パターン) リキッドアイライナー、ペンシルアイライナー、ジェルアイライナー。アイシャドウグリーン+リップピンクの似合わせメイク		
7	メイクのポイント 自分達で考える	オシャレをしてのお出かけ時のヘアメイクを自分で考える		
8	メイクのポイント イチゴ色	トータルを考えての、色を使ってのメイク		
9	メイクのポイント チョコレート色	トータルを考えての、色を使ってのメイク		
10	メイクのポイント 今どきメイク赤リップ	ベース→眉→アイメイク→チークの順でのメイク。 ツヤ肌+赤リップ		
11	メイクのポイント オレンジ系メイク	基本のリップメイクの種類と印象。 オレンジアイシャドウを使う		
12	トータルヘアメイク	メイク+ヘア 自分なりに髪型も考えてやってみる		
13	期末試験練習	試験の練習 ブルー系メイク		
14	期末試験	前回練習したメイクを。 自分似合うメイク。		
15	自分に似合うヘアメイク。 道具の取り入れ。	ヘアメイクトータルで、自分似合うように。 メイク道具のお手入れ。		

回	テ ー マ	内 容		
16	道具と使用方法	道具の使用方法和名前		
17	ブロッキングの仕方	ブロッキングの基礎		
18	巻き方	ホットカーラー、コテ、アイロンの使い方		
19	土台の作り方	丸ゴムを使用したパターンと未使用のパターン		
20	毛タボの作り方	人参型、楕円型		
21	スライスと逆手の立て方	逆毛のポイント		
22	ダウンスタイル	ダウンスタイルの基本		
23		ダウンスタイルの習得		
24	ハーフアップスタイル	ハーフアップの基礎		
25		ハーフアップの習得		
26	夜会巻き	夜会巻きの習得		
27		夜会巻きベースのヘアアレンジ		
28	ヘアアレンジ	ダウンスタイルベースのヘアアレンジ		
29	ヘアアレンジ	ハーフアップスタイルベースのヘアアレンジ		
30	期末試験	実技試験		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	「パーフェクトメイク&ヘアーバイブル」 「MICHIKO FUJIWARA パーフェクトメイク &ヘアーバイブル/盛り髪ヘアカタログ」	出席率 実技評価 実技試験	10.0% 40.0% 50.0%	【事前準備】 不要

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ホテル概論・HRS基礎 I		ブライダル学科/1年	2019/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	1単位(20時間)	必須	堀内 彰仁
授業の概要				
ホテル全般の仕組み・組織について学ぶ(ホテルの基礎・宿泊部門と料飲部門・ブライダル・ホテルサービス)				
【実務経験】 堀内彰仁: ホテルスタッフとして6年。これまでのホテルスタッフの経験を活かし、学生のロールモデルとなること				
授業終了時の到達目標				
ホテルにおける各セクションの役割と責任を理解する。				
回	テーマ	内容		
1	ホテル基礎を知る ホテル開業までのプロセス	ホテルとは? ホテル開業の条件、プロセス		
2	リゾートホテルとシティホテル	リゾートホテルとシティホテルのそれぞれの特徴		
3	宿泊部門	宿泊部門: 客室の種類と料金体系 フロントセクションの業務内容		
4	料飲部門	レストランの種類・バーとお酒の種類		
5	ホテル企画イベント	ホテルイベントとは何か?		
6	ブライダルと宴会	ホテルウェディングの概要・ブライダルセールス 宴会・会議の種類・宴会予約課の業務内容		
7	ブライダルと宴会	宴会サービス課の概要・宴会設営に関する基礎知識		
8	安全管理とコンピュータシステム	ホテルに求められる安全管理 各セクションのコンピュータシステム		
9	ホテルサービス・用語と概論まとめ	ホテルサービスとは?ホテルの将来展望 特別なホテル用語		
10	ホテル施設見学	実際のホテルを見学		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
現代ホテル理論		出席率 期末試験 実習・実技評価	30.0% 50.0% 20.0%	【準備学習】 授業始まるまでに 前回までの用語等 を復習しておくこと。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
マナープロトコール		ブライダル学科/1年	2019/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・マナー、エチケット、礼儀、作法の違いを理解する ・プロトコールとは何かを理解する ・冠、婚、葬、祭のしきたりを知る ・国際人としてのプロトコールを理解する ・検定問題になれ、合格を目指す 				
授業終了時の到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> 1. ビジネスマナーの必要性を知り、実践ができるようになる 2. 人と人との関わりはもちろん、国家間のマナーやエチケットを知ることで、他社への配慮ができるようになる 3. マナープロトコール検定3級取得 				
回	テーマ	内容		
1	好印象を与えるコミュニケーション マナープロトコール検定の概要	第一印象の重要性・聴き方 →挨拶、お辞儀、表情、自己紹介の実践		
2	マナーやプロジェクトとは何か 国際人としてのプロトコール マナーの歴史と意味	マナ・エチケット・礼儀・作法の違い 社交の場、国旗の扱い 日本の礼儀、作法の成り立ち、西洋のマナー、エチケット、プロトコールの原則		
3	社会人に必要なマナー	異文化コミュニケーション 身だしなみと立ち居振る舞い、丁寧な言葉遣い、話し方→実践		
4	ビジネスシーンのマナー	礼装の基準、喜ばれる贈答、名刺、電話対応、手紙のマナー、会社の仕組み、プロ意識、報連相		
5	ビジネス文書	来客対応、ビジネス文書の基本マナー、電子メールのマナー 正式な手紙を書いてみる 小テスト		
6	食事のマナー	和食のマナー、和室の作法		
7		西洋料理のマナー		
8		各国料理のマナー お酒の基礎知識とマナー		
9	通過儀礼とは何か	グループディスカッション 日本の主な通過儀礼		
10		婚のしきたり		
11		葬のしきたり・祭のしきたり		
12	まとめ	模擬問題と解説		
13		模擬問題と解説2		
14	小テスト	マナープロトコール検定復習		
15	中テスト	マナープロトコール検定復習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
マナー&プロトコールの基礎知識 検定問題集		出席率 確認テスト 実習・実技評価 検定	10.0% 40.0% 30.0% 20.0%	【準備学習】 先週の授業の復習 を教科書を見てお こなしておくこ と。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座 I		ブライダル学科/1年	2019/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	2単位(40時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動に必要な知識、技術、マナーを理解する ・面接についてロープレ形式で行い、流れとともに動きを理解する ・社会人としての心がまえを身に付け、卒業後、社会に出てからの意識を高め ・社会情勢に敏感になれるよう、地方新聞やブライダル産業新聞の見方と業界への影響を考える 				
授業終了時の到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 3KAN教育(1. 自己効力感 2. 成長実感 3. 学び続ける習慣)により企業が求める人材を育成する 2. 基礎学力、専門知識を将来社会において発揮できることのできるための汎用的能力の育成 3. 目標を設定し管理をすることによって、自己成長を実感させ、将来設計ができるようになる 4. 履歴書作成、面接練習をし、就職活動の準備をおこなう 5. 新聞を読み、社会情勢と企業との関係を考える力をつける 				
回	テーマ	内 容		
1	インターンシップの振り返り	学んだことと反省点など		
2	就職のココロ構え 就職の手引き	就職活動について 手順や書類の書き方		
3~ 4	企業研究	企業研究・リクナビ登録(ネットの活用法)		
5	就職キャリアセンターの先生のお話	企業について・求人票の見方		
6~ 7	自己分析	自己PR コンピテンシーカード		
8	新聞	新聞の見方・企業との関わり		
9~ 10	志望動機	志望動機作成		
11~ 13	履歴書	履歴書作成		
14~ 15	就職研修準備	25問25答		
16		会社訪問・電話対応		
17~ 19		面接練習		
20	就職活動に向けて	現在までの動きとこれからの予定		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
就職の手引き		出席率 課題・レポート 実習・実技評価	30.0% 40.0% 30.0%	【準備学習】 ゼクシイや、ブライダル業界のホームページを日頃から見て、就職への意識を高めておくこと。